

自分から～あいさつ・伝え合い・ありがとう



竹小だより

令和6年5月14日 第2号

竹田市立竹田小学校

文責：校長 平山達也

お見知り遠足 (4/12)

児童会目標

1年生が安心して学校にこられるように、笑顔いっぱいの取り組みにしよう

1年生の 上手な 自己紹介 (好きなものの絵入り) **伝え合い**



6年生企画委員会 さすがの おもてなし (先生&学校O×クイズ、全校遊び、メダルわたし)



1年生 幼稚園児もいっしょに 歩きます 5, 6年生と手をつなぎ



お弁当おいしかったよ **ありがとう** (野球場にて) ~お家で感謝を伝えることができましたか。



天気も良く、(熱中症が心配になるほど) 楽しい1日になりました。児童会目標どおり、笑顔いっぱいのお見知り会を成功させました。1年生の自己紹介も素晴らしかったです。絵も上手。上級生はやさしく頼りがいがあり、特に **6年生の、リーダーシップと伝える力に感動**しました。迎える気持ちが、言葉や準備でしっかりと伝わってきました。

自分からあいさつ

朝、校門に立って、子どもたちを出迎えていると、元気なあいさつが聞こえてきます。

- ・遠くから『おはよーございまーす』とあいさつをする子
- ・近くに來てから、『おはようございます』と丁寧にあいさつする子
- ・にっこり笑顔付きで『おっはよ〜』とあいさつする子
- ・『校長先生、おはようございます』と先に呼んでからあいさつする子
- ・高校生のように、ワンストップをしてから、きれいな礼をしてあいさつする子
- ・お辞儀をしながら、『おはようございます』と力強く、高校球児のようなあいさつをする子
- ・つぶやくように（少し元氣なく）あいさつする子
- ・とことこっと胸元まで近づいて、見上げながら『おはよ』とつぶやく子

あいさつにも個性があり、さまざまです。こちらが笑顔を見せて、少し待ってあげると、ほとんどの子が自分から先にあいさつをできます。朝からたくさんの元氣をもらいます。

一方で、地域ではどうなのだろう？ 家庭ではどうだろう？ と思うことがあります。

あいさつは、単なる礼儀だけではなく、**相手を認める相手意識、そこから生まれるコミュニケーション能力（伝え合いもその中の1つ）を育てます。**コミュニケーション能力は、2030年代に生きる子どもたちに一番必要な力だと言われています。

学校だけでなく、地域・家庭と連携して育てていきたい力です。ご協力をお願いします。

△ササビ会（旧おやじの会）美化作業 PTAレク（5・12）

△ササビ会主催による美化活動が行われました。60名以上の方の参加をいただき、学校周辺の草刈り、グラウンドの土入れ等をしていただきました。ほんとにありがたい。教員だけでは絶対できないところでありながら、日々子どもたちの活動には大きくかかわるところです。PTAの目標の中に、**地域環境を教育的に改善充実させる（通学路の安全確保や健全育成に関する教育条件整備等）**とあります。子どもたちは、いわゆる『環境』によって刺激を受け、育ちます。学校、地域、家庭の環境整備が、間接的に子どもたちの育ちに影響します。今後とも、ご協力をお願いします。

P保体部主催のレク（ミニバレー）では、『ドンマイ』『おし〜い』と明るく声を掛け合いながら、**伝え合い**ながら楽しんで活動ができました。高学年チームが優勝です。今後も、前向きに声を掛け合いながら楽しんで子どもたちのためにPTA活動ができるといいなあと思います。

